

「ドローン×インフラメンテナンス」連続セミナー(第2回) 開催結果 (H30.9.14)

～マッチングに向けた自治体の取組・課題共有、会員企業の製品・サービス紹介～

主催：インフラメンテナンス国民会議

- インフラメンテナンスでドローンの実用化・普及をさらに進めるために解決すべき課題や改善策を探るために、セミナーを開催した。
- 前半は、国のドローン活用への将来像や自治体の取組事例・課題等の紹介を行った。後半は、メンターを招き、自治体の取組紹介や基調講演、ピッチイベント参加企業(15社)がドローンの取組についてショートプレゼンを行い、メンターから意見や助言をいただいた。
- 最後に、ピッチイベント参加企業と参加者との情報交換が盛況に行われ、今後の技術開発や企業連携等に向けて有意義な機会となった。

開催概要

<日時> 平成30年9月14日(金) 10:15~17:15
<会場> 中央合同庁舎3号館10階 共用会議室A
<プログラム>
(1) 開会挨拶
(2) インフラメンテナンスへのドローン活用の将来像
(3) 自治体におけるドローン活用に向けた取組事例・課題①
(4) メンター挨拶
(5) 自治体におけるドローン活用に向けた取組事例・課題②
(6) 基調講演
(7) ピッチイベント
～企業からのドローンに係る製品・サービスの開発状況等の紹介～
(8) 閉会挨拶
(プログラム終了後) 情報交換会
<参加者> 約300名

連続セミナーの狙い

- 他分野における活用状況の習得
・インフラ分野以外におけるドローン開発、活用状況を学ぶ
- 今回の狙い**
- インフラメンテナンスでドローンの実用化・普及をさらに進めるために解決すべき課題や改善策を探る
・「点検で使うに至っていない」事例と「点検で十分使える」事例のギャップを共有
・実用化・普及を進めるために解決すべき課題が、製品側にある場合と、環境側にある場合について、改善策として、どのようなイノベーション、マッチングが必要か考える
 - プレゼン企業等のさらなる技術開発の促進、ソリューションへの導き
・プレゼン企業と他企業等の連携を促進し、さらなる技術開発を進める
・自治体が活用したくなる、具体的なソリューションの提案へ導いていく



【会場の様子】



【開会挨拶】 吉田邦伸氏 (国交省総合政策局 事業総括調整官) 【閉会挨拶】 メンター代表 六郷恵哲氏



【メンターの方々】(右から)
六郷恵哲氏(岐阜大学工学部社会基盤工学科 名誉教授)
齋藤修氏 (茨城大学工学部ICTグローバル教育研究センター 副センター長・特命教授)
阿部雅人氏(㈱ビーエムシー 研究・開発部部长)
土橋浩氏(首都高速道路㈱ 執行役員)
松本毅氏(ナインシグマ・アジアパシフィック㈱ ヴァイスプレジデント)



【講演の様子】



松本毅氏【基調講演】土橋浩氏



【情報交換会の様子】